

平成27年度一般会計予算案など全議案可決

一般会計58億円(対前年度比0.5%減)でスタート

「企業誘致について」「八百津排水路について」  
など5名が一般質問

平成27年第1回議会定例会は、去る3月5日に招集され、同月20日までの16日間の会期で開かれました。今定例会では、新年度事業推進の指針となる予算案を中心に審議されました。

本会議初日には、赤塚町長は冒頭、町政運営について、『国政においては、今一番の課題である人口減少克服や地域経済の活性化のための基本理念となる「まち・ひと・しごと創生法」が成立し、市町村においても各地の実情に応じた地方版総合戦略策定の努力義務が求められている。総額3兆1,180億円の補正予算が編成され、その重要施策が「地域消費喚起・生活支援型」と「地方創生先行型」交付金であり、当町においては、プレミアム商品券の発行や特産品加工施設整備事業などの事業を行い、地域経済の活性化に取り組んで参りたいと考えている。しかし、地方財政を取り巻く環境は依然として大変厳しい状況にあり、当町も少子化と人口流出による消滅可能都市にリストアップされるなど、本気で少子化対策、地域活性化対策に取り組まなければならない。限られた財源の中、経費を切り詰め、どうすれば人口流出を防ぎ、町の活性化に結びつけられるか、職員一人ひとりが施策立案の主役となり、「やっぱり八百津に住んで良かった」といわれるまちづくりを目指し、最大の努力を払って参りたい」と基本方針を述べた後、新年度予算案を始めとする提案理由の説明を行いました。続いて、31議案（条例関係17件、予算関係11件、その他3件）について執行部の議案説明が行われました。

本会議2日目の13日には、31議案に対する質疑が行われた後、各常任委員会に審査が付託されました。次いで、追加提案された請願2件について建設文教常任委員会に審査が付託され、続いて、一般質問を行い、「企業誘致について」「八百津排水路について」など5名の議員が質問席に立ち、町長を始め執行部の見解をいただきました。この様子は、CCネットで生中継と録画中継されました。

本会議3日目の最終日には、各常任委員会委員長から付託された案件について審査の経過及び結果の報告があり、採決の結果、平成27年度八百津町一般会計予算を始め31議案を原案のとおり可決しました。次いで、請願2件について採択することを決定しました。続いて、追加提案された1議案（固定資産評価委員の選任）についての説明と質疑が行われ、採決の結果、原案のとおり同意することに決定されました。続いて、追加提案された諮問（人権擁護委員の推薦）についての説明と質疑が行われ、採決の結果、適任と答申することに決定されました。続いて、追加提案された議員提出議案3件についての説明と質疑が行われ、採決の結果、原案のとおり意見書を提出することに決定し、今定例会を閉会しました。

びんごなびんごを決まるまじた

条例

▼八百津町行政手続条例の一部を改正する条例

行政手続法の改正に伴い、条例の一部を改正するものです。  
▼地方教育行政の組織及び運営に関する法律の一部を改正する

法律の施行に伴う関係条例の整備等に関する条例の制定  
地方教育行政の組織及び運営に関する法律の一部改正に伴い、教育委員長が廃止されること並びに教育長が常勤の特別職となることから、関係条例の整備を行うものです。

議会日誌

1月1日  
3月31日  
の間

〔1月〕

- 1日○潮南神社歳旦祭
- 10日○新春しおなみ落語会
- 11日○消防出初式
- 町成人式

- 17日○八百津中学校文化集会
- 20日○錦津コミュニティセンター  
愛称選考会
- 21日○議会全員協議会
- 22日○可茂地域町村行政懇話会
- 26日○例会月出納検査
- 29日○和知小学校議場見学
- 30日○地方財政対策等説明会

〔2月〕

- 1日○錦津コミュニティセンター  
オープン式典
- 3日○JA福地給油所視察
- 4日○名鉄広見線活性化協議会
- 15日○蘇水旗争奪剣道親善大会
- 22日○町民駅伝競走大会
- 23日○議会全員協議会
- 24日○中濃地域農業共済事務組  
合議会定例会

- ※定例監査（書類監査）
- 25日○町森林組合総代会
- ※定例監査（書類及び現地  
監査）